

## 気概

現在、企業が果たす重要な役割とは何であるか？を問うてみた。  
商売の中では、良い物を安く、早く供給する事が善である事。  
近江商人の【三方良し】という姿勢、精神であろうか？

19世紀、資本主義という考え方、仕組が出来ると突然大変革が起こり、資本(お金)を出してくれる人に、より多くの利益を還元する事が必須となり、ビジネスを巨大化してきました。

しかし、その行きつく先はどうだったでしょうか？  
「弱肉強食」と言われるこの仕組みは結果、様々な問題を引き起こしてきています。  
格差に至ってはこれまでの社会からでは考えられないほどに達し、それは一人の富裕層の資産と一般5400万人の資産のトータルが同等と言われるほどです。

知価社会、デジタル社会になって さらに格差は広がっていくでしょう。  
我々の社会は、企業は、どう対応すればよいのか？本当に幸せな社会はくるのだろうか？

私は企業の最も大切な社会貢献は「雇用」と考えています。  
そして、その大事な使命は「人作り」でしょう。  
当社は、人的企業ですし、技術立脚企業です。立派な一人前に成る為には、心を込めて大切に、長い期間を経て、育てなければなりません。  
サービス業の様に一度カリキュラムを決め、講習さえすれば、そこそこの仕事ができる、というわけにはいかないのです。又、良い会社を作り、長く維持しようとするには、ただ利益を最大限上げれば良いという事ではなく、「人作り」すなわち「人を残す」という事が最も大切であり、100年企業を目指す者としての役目だと考えます。

肩をまるめ、下を向き寂しそうに歩いている人を見かけたら、  
「君！なぜそんなに寂しそうなんだい？だったら当社に来てごらん」  
「そして社員全員で幸せになろう」と言ってあげたい。

会社を通じて「幸せ」になり、人間的魅力を備えていける企業人を社員全員で作り上げたい！

いや、なにがなんでも作ってみせる！

代表取締役 石渡 光男